

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立波多見小学校
(音戸中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	-4.2	-11.5
令和4年度	+0.4	-2.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>63%</u> 全国 <u>67.2%</u> 県 <u>69%</u></p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方</p>	<p>重点課題</p> <p>◎複数の資料を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題がある。(設問2四)(平均正答率17.2%)</p> <p>◇文章で問われていることに対して、その意図を読み取ることに課題がある。</p>
	<p>改善の方策</p> <p>◎授業のまとめに、理解したことに基づいて自分の考えを書く学習を位置づける。その際、条件を設定して書かせる。中学年以上においては、複数の情報を比較したり、関連付けたりして検討するように指導する。</p> <p>◇多様な文章に触れ、紹介する文章の活動を仕組む。(読書紹介スピーチ、単元末におけるパフォーマンス課題の設定 など)</p>
	<p>検証</p> <p>◎◇令和5年度全国学力(設問2四)(5,6年生,2月) 目標70%→結果63.5%</p>
<p>算数</p> <p>本校 <u>51%</u> 全国 <u>62.5%</u> 県 <u>64%</u></p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎基本的な図形の概念や直線の位置関係について理解し、図形を構成する要素などに着目して図形の性質や図形の計量について考察することに課題がある。(設問2(4))(平均正答率10.7%)</p> <p>◇目的に応じて、必要な情報を取り出し、説明することに課題がある。</p>
	<p>改善の方策</p> <p>◎授業において、視覚的に図形の概念や性質、直線の位置関係を理解できるように操作活動を多く取り入れたり、タブレットを活用したりしていく。</p> <p>◇学習用語を例題の中で繰り返し活用し、目的に応じて使えるようにする。</p>
	<p>検証</p> <p>◎◇令和5年度全国学力(設問2(4))(5,6年生,2月) 目標70%→結果75.4%</p>

【来年度に向けて】

- 国語科では、授業のまとめに自分の考えを書く活動を位置づけ、条件を設定して書く学習を継続する。
- 算数科では、学習用語をくりかえし復習し、目的に応じて説明の中で使えるようにする。

各学年の重点指導内容・単元等

【国語】

1年：「いろいろなふね」事柄の順序・必要な事柄を読み取り

- ①（役目→つくり→できること）をカードや色で整理。
- ②他の情報を入れた文章を準備し、カードや色で整理。説明文をまねて文章を書く。
- ③図鑑で調べ、カードや色で整理。説明文をまねて、文章を書く。

2年：「ビーバー大工事」事柄の順序

- ①「木を切る」→「運ぶ」→「ダムを造る」→「巣を作る」に分ける。
- ②分かったことをクイズにすることで読み取り。（P18の問題の答え）
（体のつくりとその役目・使い方）
- ③図鑑で動物クイズ。（体のつくりとその役目・使い方）資料の読み取り

「たからものをしょうかいしよう」（書いて話す）

- 「はじめ」「中」「おわり」の組み立てを指導。
- スピーチに活かす。

「同じところ、ちがうところ」

- 比較して、文章を書く。

「あなのやくわり」（読み取る→書く）

- ①文章構成「はじめ」「中」「おわり」・・・説明的文章の基本を読み取る。
- ②事例を読み取る。
- ③教科書に習って書く。

「好きな場所を教えよう」（書いて話す）

- ①文章構成「はじめ」「中」「おわり」を指導。
- ②朝のスピーチに活かす。

3年 「パラリンピック」（要約→事例を調べて書く）

- 要約の意味・方法・・・中心文，中心語句（キーワード）の指導
 - ・パラリンピックとは（P18）
 - ・事例の読み取り（競技の説明＋ルールの工夫）
 - ・他競技について調べ，事例の書き方に沿って説明する文章を書く。

「自分の考えをつたえよう」

- 「はじめ」「中」「おわり」
- 理由を挙げて話す。ナンバリングを使う。
- 朝のスピーチに活かす。

各学年の重点指導内容・単元等

【国語】

3年：「人をつつむ形」（事例を読み取る→書く）

- ①事例を読み取る。（「特徴」と「工夫」）
- ②日本の住居についての資料を提示し、教材の書き方に合わせて書く。（「特徴」と「工夫」）
（できれば2例。例えば、沖縄<台風を防ぐ、大きな川がない>新潟十日市<雪>）

4年：「くらしの中の和と洋」

- ①段落構成と内容の読み取り。
（読み取ったことを要約。条件付けをして書かせる。
例：1段落目に和の良さ、2段落目に洋の良さ。文字数制限。具体例を1つずつ入れる。など）
- ②事例を調べ（または、意見を出し合って）書く。

引用の仕方の指導

「聞いてほしいな、心の残っている出来事」

- カードを選んで、具体的に原稿を書く。
- 朝のスピーチに活かす。

『ふるさとの食』を伝えよう」

- ①目的に合わせた事例
（「おいしい」を伝えるためのカードを選ぶ。→文章を書く。）
- ②目的に合わせて、調べて書く。

「本をみんなにすすめよう」

- 「世界一美しいぼくの村」の学習と組み合わせる。
「4年生本屋大賞を決めよう」・・・引用，シリーズ本，本紹介

「数え方を生み出そう」

- 筆者の意見の読み取り。
- 筆者の意見に対する自分の考え。
- 新しい単位を考え発表。

各学年の重点指導内容・単元等

【国語】

5年：「問題を解決するために話し合おう」（全国学力類似問題：重点課題 設問2四）

- 原因と解決方法のカードを選んで意見を書く指導を入れる。
（「本が好きではない」について P110 のメモを使う。）

「敬語の使い方」（5年度全国学力正答率 34.5%）

- 定期的にドリル学習を行う。

「和の文化について調べよう」

- ①文章構成，筆者の説明の仕方を読み取る。
- ②情報を整理してパンフレットを作る。
（熊野筆・・・4年呉の社会科学習，本を使って）

「反対の立場を考えて意見文を書こう」

- ①反対意見を想定した意見の述べ方を学習する。（メモ，構成メモ，意見文）
- ②メモをもとに反対意見を想定した文を書く。
（例：「得意な人の投げるボールは速くて怖い。」を文にする。）
・・・反対意見とその対応が明確になるよう文章構成を考える。
- ③その他のことについての意見文を書く。
（ステップ1 構成メモは指導者が準備。
ステップ2 反対意見への対応のメモは指導者が準備。
ステップ3 テーマを与え，（メモ→構成メモ→意見文）を書く。

『『弱いロボット』だからできること』

- ①自分の考える理想のロボットを文章に書く。（説明の図を付ける）
- ②「弱いロボット」「テクノロジーが見せる未来」の書かれている内容をたしかめる。
（賛成部分，反対部分を意識しながら。）
- ③どちらの意見に賛成か意見文を書く
（条件の例：反対意見の立場を考えて書く。筆者の意見を引用して書く。）
または，自分の考える理想のロボットをもう一度書く。
（なぜそう考えるのか，筆者の意見を引用して書く。）

「資料を見て考えたことを話そう」（全国学力類似問題 設問1二）

- ①資料を結びつけた意見の書き方を教科書の文章で学習する。
- ②他の資料を使って問題点と自分にできることを書く。
- ③令和5年度全国学力（設問二）を解く。
（正解率70%以上。できなければ，解説し，再度解く。）

各学年の重点指導内容・単元等

【国語】

6年：「インターネットの議論を考えよう」（全国学力類似問題：重点課題 設問2四）【6月】

- ①投稿の読みくらべ。
- ②意見文を書く。

「話し合って考えを深めよう」

- ①テーマを決めて話し合う。
- ②「単元の学習振り返り」で、話し合ったことを基に意見文を書く。
（反対意見についての対応も書く。5年「反対の立場を考えて意見文を書こう」参照）

「世界に目を向けて意見文を書こう」（全国学力類似問題 設問1二）

- ①学習の見通しを持つ。
（フェアトレードを広げ、世界中の子ども達の幸せのために自分にできることを考える。）
（資料を使って、説得力のある3段落、4段落を書く。1, 2, 5段落はそのまま。）
- ②資料を活用し、説得力のある述べ方の理解。含フェアトレードについての理解。
- ③資料の読み取り。
（どの資料から、どんなことが言えるか。資料から見える事実と事実を基にした意見）
- ④本文を参考に意見文を書く。

「聞いてほしいこの思い」

- 朝のスピーチに活かす。

【算数】

1年：いろいろなかたち

2年：三角形と四角形

3年：三角形

4年：面積、垂直・平行と四角形

5年：合同な形、面積

6年：拡大・縮小